

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 特定医療法人 フェニックス

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☒ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☐ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄
の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 主たる事務所 岐阜県各務原市鵜沼各務原町6-50

従たる事務所 岐阜県各務原市須衛町3-136

〃 岐阜県各務原市鵜沼各務原町9-204

(3) 設立認可年月日 平成2年5月16日

(4) 設立登記年月日 平成2年7月2日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	長縄 敏毅	フェニックス総合クリニック 老人保健施設リハトピア・フェニックス 管理者
理 事	長縄 伸幸	フェニックス在宅支援クリニック 老人保健施設ハートピア・フェニックス 管理者
同	長縄 康浩	フェニックス総合クリニック 医師
同	兼城 賢明	老人保健施設サンバレーかかみ野 施設長
同	小島 範子	中部学院大学講師・特定医療法人フェニックス 看護師
同	天野 桂子	特定医療法人フェニックス 薬剤師
同	林 直美	医療を受ける者 (医療従事者)
同	中山 きよ子	特定医療法人フェニックス チーフスーパーバイザー
同	矢野 厚登	MAC&BPミッドランド税理士法人 公認会計士・税理士
監事	田中 弘郎	税理士
同	村田 美智子	税理士
評議員	片桐 多恵子	中部学院大学短期大学部学長
同	長縄 智子	社会福祉法人フェニックス ケアハウスだんらん 施設長
同	小川 和代	元老人保健施設サンバレーかかみ野 職員
同	井川 章子	医療を受ける者 (学識経験者)
同	三好 高子	医療を受ける者 (元各務原市民生委員)

同	井本 洋子	医療を受ける者（学識経験者）
同	今村 容子	社会福祉法人フェニックス スーパーバイザー
同	小川 良子	社会医療法人フェニックス 理事
同	豊吉 雅哉	社会福祉法人フェニックス 理事
同	長縄 真宏	社会福祉法人フェニックス 理事
同	下條 澄子	社会福祉法人フェニックス スーパーバイザー
同	各務 裕子	社会福祉法人フェニックス 看護師
同	宮崎 加代子	株式会社サポートシステム 事務
同	小池 修次	医療を受ける者（各務原市民生委員）
同	佐橋 佳代子	医療を受ける者（利用者家族代表）
同	山越 さち子	医療を受ける者（利用者家族代表）
同	酒井 幹門	株式会社大垣共立銀行 行員
同	市川 和子	元社会福祉法人フェニックス ケアハウスだんらん 施設長
同	梅津 英紀	株式会社大垣共立銀行 行員

- 注）１．「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第４２条の３第１項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
- ２．理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第４６条の５第６項参照）
- ３．評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第４６条の４参照）

２ 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	フェニックス総合クリニック	各務原市鵜沼各務原町６－５０	一般病床 １９名 通所定員 ２０名
診療所	フェニックス在宅支援クリニック	各務原市鵜沼各務原町６－５０	一般病床 １９名
介護老人 保健施設	リハトピア・ フェニックス	各務原市鵜沼各務原町６－５０	入所定員 ２０名 通所定員 ５０名
介護老人 保健施設	ハートピア・ フェニックス	各務原市鵜沼各務原町６－５０	入所定員 ２０名
介護老人 保健施設	サバレーかかみ野	各務原市須衛町３－１３６	入所定員 １３９名 通所定員 ４０名

- 注）１．地方自治法第２４４条の２第３項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
- ２．療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床の

それぞれについて内訳を[]書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
訪問看護事業及び介護予防訪問看護事業 訪問看護ステーションラビット	各務原市鵜沼各務原町6-50	
認知症対応型老人共同生活介護事業及び介護予防認知症対応型老人共同生活介護事業 グループホームひだまり	各務原市鵜沼各務原町9-204	入所定員 27名
疾病予防のために有酸素運動を行わせる施設の運営事業 フェニックスQ10	各務原市鵜沼各務原町6-50	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

該当なし

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 4年 5月28日 令和3年度事業実績報告及び決算報告について
監事監査報告

令和 5年 3月25日 令和4年度収入支出補正予算について
令和5年度事業計画について
令和5年度収入支出予算計画について

注) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

該当なし

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容
該当なし

(7) そ の 他
該当なし

様式 26-3

法人名 特定医療法人 フェニックス

※医療法人整理番号

所在地 岐阜県各務原市鵜沼各務原町6-50

財 産 目 録
(令和 5年 3月 31日現在)

1. 資 産 額	5,799,176 千円
2. 負 債 額	814,072 千円
3. 純 資 産 額	4,985,104 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	543,045
B 固 定 資 産	5,256,131
C 資 産 合 計 (A + B)	5,799,176
D 負 債 合 計	814,072
E 純 資 産 (C - D)	4,985,104

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式26-1-3（旧法：病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人）

法人名 特定医療法人 フェニックス
所在地 岐阜県各務原市鵜沼各務原町6-50

※医療法人整理番号

貸借対照表
(令和 5年 3月 31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	543,045	I 流 動 負 債	68,051
現金及び預金	213,768	買掛金	10,353
保険未収入金	316,293	未払金	24,698
たな卸資産	8,674	未払費用	1,268
前払費用	850	未払法人税等	18,956
その他の流動資産	3,460	未払消費税等	1,591
II 固 定 資 産	5,256,130	前受金	12
1 有 形 固 定 資 産	1,580,497	預り金	6,773
建物	1,046,625	その他の流動負債	4,400
構築物	30,698	II 固 定 負 債	746,021
医療用器械備品	10,289	長期借入金	746,021
その他の器械備品	22,788	負債合計	814,072
車両及び船舶	4,383	純 資 産 の 部	
土地	464,913	科 目	金 額
その他の有形固定資産	801	I 積 立 金	4,985,103
2 無 形 固 定 資 産	4,574	設立等積立金	10,000
ソフトウェア	3,392	任意積立金	250,000
その他の無形固定資産	1,182	繰越利益積立金	4,725,103
3 そ の 他 の 資 産	3,671,059	II 評価・換算差額等	0
投資有価証券	12,185		0
長期前払費用	2,050		0
その他の固定資産	3,656,824	純 資 産 合 計	4,985,103
資 産 合 計	5,799,175	負債・純資産合計	5,799,175

(注) 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 26-2-1 (病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人)

法人名 特定医療法人 フェニックス

※医療法人整理番号

所在地 岐阜県各務原市鵜沼各務原町6-50

損 益 計 算 書
(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		1,921,780
2 事業費用		
(1)事業費	1,680,513	
(2)本部費	0	1,680,513
本来業務事業利益		241,267
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		119,469
2 事業費用		105,179
附帯業務事業利益		14,290
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
収益業務事業利益		0
事業利益		255,557
II 事業外収益		
受取利息	27	
その他の事業外収益	60,536	60,563
III 事業外費用		
支払利息	10,272	
その他の事業外費用	3,803	14,075
経常利益		302,045
IV 特別利益		
その他の特別利益	14,552	14,552
V 特別損失		
その他の特別損失	16,399	16,399
税引前当期純利益		300,198
法人税・住民税及び事業税	58,208	
当期純利益		241,990

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

監 事 監 査 報 告 書

特定医療法人 フェニックス
理事長 長縄 敏毅 殿

私たちは、特定医療法人 フェニックスの第33期会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 5年 5月24日

特定医療法人 フェニックス

監事 田中 弘郎